

高齢者歯科学

(担当 予防歯科学分野、歯科麻酔学分野、冠橋義歯補綴学分野、有床義歯補綴学分野)

第4学年 前期

前期

講義
9時間

一般目標 (講義・演習)

高齢者に特有な顎口腔領域の諸変化(顔貌、歯列、歯周組織、唾液腺、舌、免疫機能、咀嚼機能、口腔衛生管理能力など)や全身疾患(循環器系疾患、内分泌系疾患、脳神経疾患など)を持つ高齢者患者を対象に、常に全体的見地に立って適切に病態を判断し、歯科治療を実施するための基本を理解する。

講義日程

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月 7日(木) 4限	予防歯科学	高齢者歯科学の概念 高齢者の特徴 超高齢社会の現状を把握し、高齢者歯科学の意義を理解する。 高齢者の社会的特徴と心理的特徴を理解する。 介護保険と高齢者の歯科保健医療を理解する。	1. 高齢者歯科学の意義と役割を説明できる。 2. 超高齢化社会の現状を説明できる。 3. 高齢者の社会的特徴を説明できる。 4. 高齢者の心理的特徴を説明できる。 5. 介護保険と高齢者の歯科保健医療を説明できる。
4月 14日(木) 4限	歯科麻酔学	高齢者歯科の身体的特徴 と対処の基本 高齢者への投薬上の留意点について理解する。 高齢者に起こりやすい偶発事故と対策について理解する。	1. 加齢に伴う身体的・生理学的変化を説明できる。 2. 薬物の体内動態、薬物の感受性の変化を説明できる。 3. 誤飲、誤嚥について説明できる。 4. 治療時の気道、食道異物への対応を説明できる。 5. 高齢者の感染予防対策を説明できる。
4月 21日(木) 4限	歯科麻酔学	高齢者の全身管理と観血 処置の注意点 高齢者における全身管理と観血処置における留意点を理解する。	1. 高齢者歯科における各種検査を説明できる。 2. 高齢者歯科における注意すべき全身疾患について説明できる。 3. 高齢者の歯科治療中の全身管理について説明できる。 4. 観血処置における留意点を説明できる。
5月 26日(木) 4限	冠橋義歯補綴学	加齢に伴う顎口腔系の変 化と治療方針 顎口腔系の加齢変化と治療方針を理解する。	1. 加齢に伴う顎口腔系の形態的・機能的・生理学的変化を説明できる。 2. 高齢者に多い顎口腔領域の疾患について説明できる。 3. 高齢者の一口腔単位の治療方針について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月2日(木) 4限	有床義歯補綴学 戸原玄 非常勤講師	高齢者の摂食・嚥下障害 高齢者の摂食・嚥下障害と その対応について理解する。	1. 高齢者の摂食、嚥下障害の原因を説明できる。 2. 高齢者の摂食・嚥下障害の評価を説明できる。
6月9日(木) 4限	有床義歯補綴学 古屋純一准教授	高齢者の口腔ケアと摂食・嚥下リハビリテーション 口腔衛生指導の重要性について理解し、高齢者の摂食・嚥下機能と食生活について理解する。	1. 高齢者、介護者への口腔清掃指導を説明できる。 2. 高齢者への摂食・嚥下リハビリテーションを説明できる。 3. 高齢者への栄養、食事指導を説明できる。

教科書・参考書 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書 名	著者氏名	発行所	発行年
教	高齢者歯科ガイドブック	植松 宏ほか編	医歯薬出版	2003年
参	イラストでわかる有病 高齢者歯科治療のガイド ライン	西田百代	クインテッセンス出版	2002年
参	高齢者歯科医療マニュアル	田中義弘、新庄文明編	永末書店	1992年
参	有病者・高齢者歯科治療 マニュアル	上田 裕ほか編	医歯薬出版	1996年
参	在宅老年者の歯科診療入門	佐藤雅志、鈴木俊夫編	医歯薬出版	1991年

成績評価方法

定期試験（本試験） 100%

オフィスアワー

氏 名	方式	曜日	時間帯	備 考
古屋 純一	B - ii	月～金	いつでも可	医局でアポイントを取る